

ご入園、ご進級おめでとうございます。

今年も園舎の南側の桜が3月下旬から咲きはじめ、かわいい桃色の花が満開に近づきつつあります。いよいよ楽しい保育園生活が始まります。新しい場所と新しいお友達、職員とで、新入園児さんも在園児さんもあり疲れが出たりします。3月中旬からまたりんご組（4才児）でインフルエンザAが2名、下旬にもも組（2才児）にインフルエンザBが3名出ていました。保護者の方も数名罹患されていたようです。溶連菌感染症も乳幼児共に何名か罹っていました。北町保育園は本当に大きな集団生活になりますので、ひとたび流行し始めるとあっという間に感染症が広がります。症状が出た時に十分な休養を取ることによって感染症拡大を防ぐことが出来ますのでご協力の程宜しくお願いします。インフルエンザや感染性胃腸炎も感染力が強いので症状のある方は必ず受診しましょう。

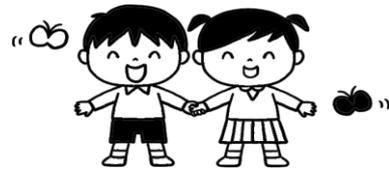
早寝早起きをしよう

夜は早く布団に入って体を休めましょう。そうすると、自然に朝早く目が覚めて、よいことがいっぱい。毎朝、元気なみんなに会えるといいな！

気分よく目が覚める
朝ごはんがおいしい！
もりもり食べられる
園で元気にあそべる

登園前の体調チェック

園では毎朝、登園してきたお子さまの健康観察を行っています。ご家庭でも、登園前は次のようなポイントでチェックを行ってください。



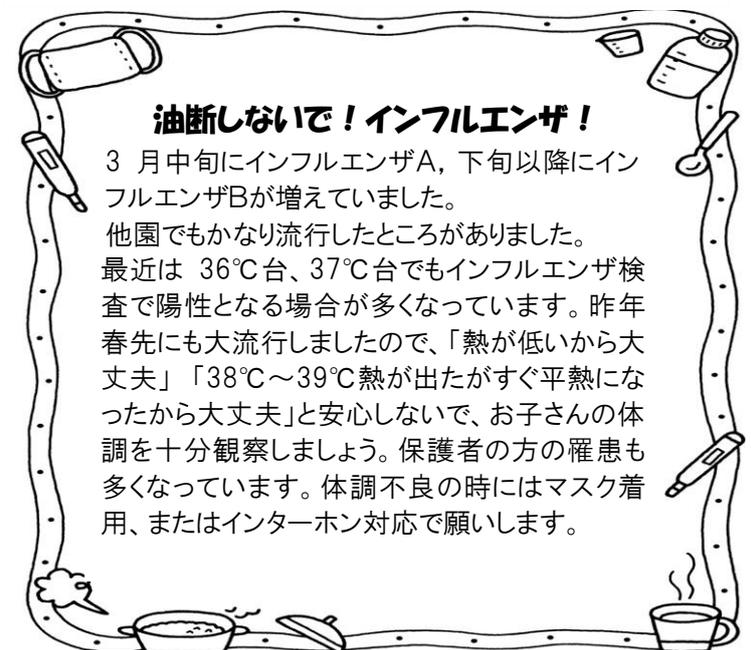
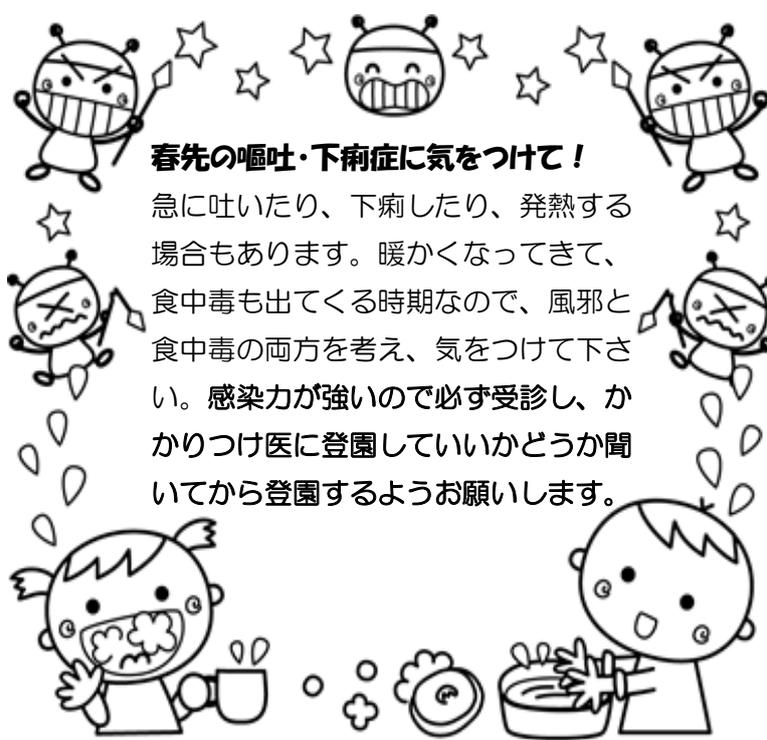
- 熱はありませんか？
- 顔色はよいですか？
- 鼻水や咳は出ていませんか？
- 湿疹、発疹はないですか？
- 食欲はありますか？
- うんちは出ましたか？
- 機嫌はよいですか？
- 「痛い」「疲れた」などの訴えはありませんか？

春先の嘔吐・下痢症に気をつけて！

急に吐いたり、下痢したり、発熱する場合もあります。暖かくなってきて、食中毒も出てくる時期なので、風邪と食中毒の両方を考え、気をつけて下さい。感染力が強いので必ず受診し、かかりつけ医に登園していいかどうか聞いてから登園するようお願いします。

油断しないで！インフルエンザ！

3月中旬にインフルエンザA、下旬以降にインフルエンザBが増えていました。他園でもかなり流行したところがありました。最近では36℃台、37℃台でもインフルエンザ検査で陽性となる場合が多くなっています。昨年春先にも大流行しましたので、「熱が低いから大丈夫」「38℃～39℃熱が出たがすぐ平熱になったから大丈夫」と安心しないで、お子さんの体調を十分観察しましょう。保護者の方の罹患も多くなっています。体調不良の時にはマスク着用、またはインターホン対応で願います。



★「せき」が出る子が増えています！！
水分をこまめに飲みましょう！

その **せき**
はいえん
「肺炎」かもしれません

「ゴホゴホ」とたんが絡んだせきが3～4日続いていたら、かぜではなくて「肺炎」かもしれません。症状が重くなると、入院治療しなくてはならないこともあるので、早めに受診しましょう。

呼吸が荒い

「ゴホゴホ」という激しいせきが出る

「セイセイ」というたんが絡んだようなせきが出る

かぜの症状があって、3～4日高熱が続いている

下痢やおう吐すること

★最近は小さいお子さんも
花粉症になるようです！

花粉症チェック！

花粉症に悩む人が多くなっています。「自分や子どもは大丈夫」と思っていませんか？ 下の表でチェックしてみてください。

- かぜのような症状が長引いている
- さらさらした鼻水が出る
- ひどい鼻詰まり
- 目がかゆい
- くしゃみが続けて出る
- 毎年同じ時期に同じ症状が出る
- 家族にアレルギー体質の人がいる

2つ以上チェックが入った場合は、花粉症かもしれません。早めに眼科や耳鼻科の受診をお勧めします

発熱後の登園について

熱が出ると体力が奪われて、体は一時的に弱った状態に。熱が下がってもすぐに登園せず、1日は家庭で様子を見ながら、安静に過ごさせてあげたいですね。また、朝、薬を飲んで登園したときは、忘れずにお知らせください。薬の種類によっては、眠気を催すものもあるので、園でも注意してまいります。よろしくお願いいたします。



手足のつめはなるべく1週間に一回は切るようにしましょう！

何かご心配なことがありましたら、是非職員にお声をかけてください♡

体調の良い時に計画的に予防接種を受けるようにしましょう。

★春先に流行する「結膜炎」！！
感染力が強い結膜炎もあります！
特に朝の目やに・目の充血は受診を！

目の充血、かゆみは要注意！

けつまくえん
結膜炎

子どもの目が充血している、目やにが出る、かゆがる……そんなときは、結膜炎かもしれません。主な原因は「ウイルス」「細菌」「アレルギー」の3つです。

ウイルス性

細菌性

アレルギー性



目が開かないほどの目やに



黄色っぽい目やにと充血



とても強いかゆみと充血

原因によって治療薬が違います。重症化することもあるので、自己判断せずに、病院へ行きましょう。